平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年８月７日

上 場 会 社 名	ナノキャリア株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	4571	URL	http://www.nanocarrier.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長CEO	（氏名）	中冨 一郎
問合せ先責任者	（役職名） 取締役CFO兼管理部長兼社長室長	（氏名）	中塚 琢磨　　(TEL) (03)3548-0217
四半期報告書提出予定日	平成24年８月７日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	9	220.1	△178	―	△179	―	△180	―
24年３月期第１四半期	4	△57.0	△153	―	△154	―	△155	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	△765.01	―
24年３月期第１四半期	△698.63	―

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	3,529	1,702	47.2
24年３月期	3,662	1,858	49.9

（参考）　自己資本　　25年３月期第１四半期　　1,665百万円　　24年３月期　　1,828百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年３月期	―				
25年３月期(予想)		0.00	―	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	89	△57.6	△509	―	△510	―	△511	―	△2,165.32
通期	267	△22.9	△1,147	―	△1,164	―	△1,167	―	△4,952.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	235,505株	24年３月期	234,935株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	－株	24年３月期	－株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	235,318株	24年３月期１Ｑ	221,866株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）業績予想に関する定性的情報 ……3
２．四半期財務諸表 ……4
（１）四半期貸借対照表 ……4
（２）四半期損益計算書 ……5
（３）継続企業の前提に関する注記 ……6
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……6
（５）重要な後発事象 ……6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第１四半期累計期間において、当社は、主要パイプラインの開発推進及び新規開発パイプラインの拡充に取り組んでまいりました。

４つの主要パイプラインの進捗状況は下記のとおりです。

パクリタキセルミセル（NK105）につきましては、アジア領域を対象としたライセンス先である日本化薬株式会社によって、国内で乳がん及び胃がんを対象にした臨床試験が進められてまいりましたが、平成24年7月に、転移・再発乳がんを適用対象にした第Ⅲ相臨床試験（国際共同試験）が開始されました。

シスプラチン誘導体ミセル（NC-6004ナノプラチン®）につきましては、一部のアジア領域を対象とするライセンス契約を締結しているOrient Europharma Co., Ltd.と共に、膵臓がんを適用対象とする第Ⅱ相臨床試験を台湾及びシンガポールで実施しており、患者登録は既に完了しております。また、日本国内においても臨床試験を実施すべく平成24年６月に医薬品医療機器審査機構に対し固形がんを適用対象とする新薬治験開始届（第Ⅰ相試験）を提出いたしました。

ダハプラチン誘導体ミセル（NC-4016）につきましては、第Ⅰ相臨床試験実施（再開）の準備及び第Ⅱ相臨床試験実施に向けての計画策定を行っており、国内外で提携候補先との交渉に尽力しております。

エピルビシンミセル(NC-6300：pH応答性ミセル)につきましては、ライセンス及び共同開発先の興和株式会社と非臨床試験を実施するとともに、治験薬製造の準備を着実に進めるなど、平成25年の第Ⅰ相臨床試験開始に向け準備を進めております。

その他の新規開発パイプラインについても、自社での研究開発を進める一方、京都大学、東京大学、エーザイ株式会社、LFB社（仏）など、国内外の研究機関や製薬企業と共同研究やフィージビリティスタディを実施しております。

この他、平成24年５月、株式会社アルビオンと新たな化粧品素材の共同開発並びに開発された素材を使用した化粧品の商業化に関し基本合意し、協議を進めた結果、平成24年７月に正式合意に達し、共同開発契約を締結いたしました。

当第１四半期累計期間の売上高は、共同研究先（社名非公表）への製剤供給による収入等により9,799千円（前第１四半期累計期間比220.1%）、研究開発を推進したことにより営業損失は178,740千円（前第１四半期営業損失153,564千円）、経常損失は179,415千円（前第１四半期経常損失154,331千円）、四半期純損失は180,020千円（前第１四半期四半期純損失155,001千円）となりました。

資金調達に関しましては、当第１四半期累計期間における新株予約権の行使請求に伴う570株の新株発行により、17,327千円を調達いたしました。

（２）財政状態に関する定性的情報

財政状態につきましては、当第１四半期累計期間末における資産は、前事業年度末に比べ132,731千円減少し、3,529,847千円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものです。負債につきましては、前事業年度末に比べ23,233千円増加し、1,827,187千円となりました。これは主に買掛金の増加等によるものです。純資産合計については、前事業年度末に比べ155,964千円減少し、1,702,660千円となりました。これは、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少が、新株予約権の行使請求に伴う新株発行による資本金及び資本剰余金の増加を上回ったことによるものです。

（３）業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、主要パイプライン(NC-6004およびNC-4016) を可能な限り早く、かつ、最も効率的な方法で臨床試験を進め、製品価値を最大限に高めるとともに、事業開発活動（ライセンスアウト）を積極化してまいります。

当事業年度（平成25年３月期）の業績予想につきましては、興和株式会社とのライセンス及び共同開発に関する契約に基づくマイルストーン収入、株式会社アルビオンとの共同開発契約締結に伴う契約収入等により、売上高は、267百万円（前事業年度比22.9%減）、営業損失は1,147百万円（前事業年度営業損失333百万円）、経常損失は1,164百万円（前事業年度経常損失366百万円）、当期純損失は1,167百万円（前事業年度当期純損失398百万円）としています。

なお、今後の事業開発活動（ライセンス）による売上については、現時点では計上していないため、今後、新規契約の締結等の場合には、売上の増額として計上することになります。

業績予想数値につきましては、平成24年７月30日付で行った業績予想修正発表より変更はありません。

２．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,876,165	2,668,354
売掛金	1,333	171
有価証券	105,038	105,058
仕掛品	63,781	63,855
原材料及び貯蔵品	35,202	89,906
その他	30,938	49,319
貸倒引当金	△25	△25
流動資産合計	3,112,433	2,976,640
固定資産		
有形固定資産	38,111	41,096
無形固定資産	1,799	2,040
投資その他の資産	510,233	510,070
固定資産合計	550,145	553,207
資産合計	3,662,578	3,529,847
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,426	63,750
未払法人税等	10,103	4,270
その他	88,424	59,166
流動負債合計	103,953	127,187
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,700,000	1,700,000
固定負債合計	1,700,000	1,700,000
負債合計	1,803,953	1,827,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,576,730	3,585,394
資本剰余金	3,557,942	3,566,605
利益剰余金	△5,306,122	△5,486,143
株主資本合計	1,828,550	1,665,857
新株予約権	30,074	36,803
純資産合計	1,858,624	1,702,660
負債純資産合計	3,662,578	3,529,847

（２）四半期損益計算書
第１四半期累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	4,452	9,799
売上原価	10,273	39,525
売上総損失（△）	△5,821	△29,725
販売費及び一般管理費	147,742	149,014
営業損失（△）	△153,564	△178,740
営業外収益		
受取利息	558	431
為替差益	70	0
その他	10	20
営業外収益合計	638	451
営業外費用		
株式交付費	1,405	291
新株予約権発行費	－	835
営業外費用合計	1,405	1,127
経常損失（△）	△154,331	△179,415
特別損失		
固定資産除却損	64	－
特別損失合計	64	－
税引前四半期純損失（△）	△154,396	△179,415
法人税、住民税及び事業税	605	605
法人税等合計	605	605
四半期純損失（△）	△155,001	△180,020

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第１四半期会計期間において、新株予約権（第２回（い）（ろ）、第３回（ろ）（は））の行使請求に伴い新株式570株の発行を行いました。この結果、当第１四半期会計期間において資本金が8,664千円、資本準備金が8,663千円増加し、当第１四半期会計期間末において資本金が3,585,394千円、資本準備金が3,566,605千円となっております。

（５）重要な後発事象

該当事項はありません。